

4年5組 学級活動(個性をつないで、よいよい学級をつくろう)

平成28年7月1日(金)3校時

30人の個性のつなぎ方を話し合い、自分なりの考えをもつことができました。

①話題に対する自分の意見をもつ

話し合いに主体的に臨ませるために、前日に話題を伝え、自分の考えを用意しました。始業後すぐに、その意見をホワイトボードに書きました。

【ボード】

②ボードを見せながらグループで伝え合う

全員が発言できるよう、そして次のフリートークへの足がかりとなるよう、まずはグループで伝え合いました。似ているとか違うといった視点で、質問も交えながら意見交流ができました。

【グループ】 【ボード】

③学級全体でフリートークをする

約30分間、各自が意見を自由に出し合いました。「認め合う」「教え合う」という抽象的な意見から始まり、「リレー」「探検」など何をしたらよいか、「気が合う子同士で」「考えが合わない子も入れて」といったグループ分け、「いいところを探す」「だめなところをアドバイス」など、そこでどう振る舞うか、「週に1回」「1ヶ月に1回」といった頻度に至るまで、子どもたちで意見をつなぎ調整しながら話し合いを展開していました。

【学級全体】 【ウェビング】

④振り返りシートを書く

話し合いを終えて、個性をつなぐ方法を自分なりにシートにまとめました。出された意見から選ぶ子、言えなかった意見を書く子、意見をつないでキーワードを付ける子など、自分の考えが整理されていることが分かりました。また、話し合いでの発言回数や態度などを振り返っている子も多く見られました。

①話題に対する自分の意見をもつ



みんなどんな意見を書くのか楽しみだな。

②ボードを見せながらグループトーク



思いつかなかったな、それもいい意見だね。

③学級全体でフリートーク



どういふふうに班分けをするかいいと思いますか。→たとえば、自分と正反対の性格の子や、見習いたい子と一緒にいい。

④振り返りシートを書く



私は、それぞれが得意なことをするいいと思います。得意なことはすると楽しいし、できない子には教えてあげられるからです。たくさん発言できてうれしかったです。

フリートークを通して様々な意見と出会い、今後、自分なりの方法で個性をつないで学級をよくしていこうとする意欲がもてました。

(実践者 教諭 橋本 恵実)

〈感想〉

- ・一緒に遊ぶと自然に協力し合えると思う。
- ・考えが合う子、合わない子まぜまぜの班にすると個性がつながると思う。班になることで、この子はこんな考えをもっているんだと分かるし、話しているうちに気が合うかもしれないから。
- ・3回も発言できたので、いいフリートークでした。

